

令和3年度第2回長野市社会福祉審議会児童福祉専門分科会  
 (長野市版子ども・子育て会議)  
 会議要旨

- 開催日時 令和3年8月26日(木) 午後1時30分から午後2時40分まで
- 開催場所 長野市役所第一庁舎7階 第一・第二委員会室
- 出席委員 水口会長、宮下(弥)副会長、塚田委員、峰川委員、重野委員、木原委員、和田(勇)委員、宮下(孝)委員、田中委員、水野委員、市川委員、白鳥委員、中村委員、村田委員
- 欠席委員 塚原委員、和田(典)委員、山田委員
- 事務局出席者 日台こども未来部長、花立こども未来部次長兼こども政策課長、河西子育て支援課長、島田保育・幼稚園課長、塚田生活支援課長、穂苅障害福祉課長ほか
- 傍聴者 2人
- 報道機関 2社

発言者	内容
	1 開会
会長	2 挨拶
事務局	3 議事 (1) 第二期長野市子ども・子育て支援事業計画 令和2年度の点検・評価について  資料1～3に基づき説明  《質疑応答》
委員	児童館・児童センターについて、古里小学校区ではセンターはオーバーフロー気味になっているという説明があった。現在センターの1、2年生をプラザに移しているが、具体的にセンターを拡大していくイメージはあるのか。
事務局	市の大きな方針とすれば、子どもが減っていく中で、新たに児童センターの拡充や建て替えを行うのは難しいと考えている。小学校に空き教室があれば、そちらに統合していくというのが基本的な方針である。 ただ、古里小学校区に関しては、センター、プラザともかなり大勢の子どもが利用している。現在考えているのは、学校の空き敷地に新たな学校との共有の施設をつくるとか、あるいは空き教室を確保しながらプラザのスペースを増やしてセンターの子どもを移すといったものが、現実的には対応可能と思っている。現在のプラザの施設もいっぱいであるので、やはり学校の中に何か増やしていきたいと考えている。

発言者	内容
委員	<p>今度は支援員の確保が課題になるので、そこを検討いただきたい。</p>
事務局	<p>場所が確保できれば当然支援員が必要になってくる部分がある。支援員の確保についても取り組んでいきたい。</p>
委員	<p>教育・保育事業の実績で、いろいろなところでマイナスが出ていて、長野市でも待機児童という話が出てきている。企業側としては、従業員が育児休業を終えて戻ってくることを前提として考えているところが、戻ってこられないということになると、特に中小企業などは企業の運営がままならないということになりかねない。すぐにということではないが、待機児童の問題を早く解決する努力をすることによって、長野市は働きやすい場所だと言われるようになるので、是非お願いしたい。</p>
会長	<p>本日の意見を踏まえ、今後も引き続き子ども・子育て支援に関わる施策を確実に進めていただきたい。</p>
事務局	<p>(2) 長野市子どもの貧困対策計画の策定について ・計画策定に係る子どもの生活状況に関する実態調査について</p> <p>資料4～9に基づき説明</p> <p>《質疑応答》</p> <p>調査票について、質問の整合性とかそういったものは一定に保たれたものが設定されているので、質問の内容を大きく変化させるということは必ずしも良いことではないと思う。例えば意味が取りにくいとか、あるいはこの年齢ではこの質問の内容は分かりにくいのではないかとか、そういった事柄について事務局に伝えていただくということによろしいか。</p> <p>読み仮名が付いているものと付いていないものがある。全部付けた方が良いのではないか。</p> <p>16、17歳用の調査票に、将来なりたい職業、なりたい職業がない理由というのがあるが、是非中学生にも聞いていただきたい。今、保育士不足が言われている中、高校生にアプローチしてもなかなか届かない。中学生くらいからそういうものを意識して、あるいはそういう世代に働きかけることが大切だと思う。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で貧困化が進んでいくことが懸念され、高校進学率が落ちる可能性がある。高校2年生相当という表記があるが、何年何月何日から何日までの生まれの方というような表記の方が良いと思う。</p> <p>今のようなご意見があったら事務局に伝えていただいて、より良い調査につながるよう協力いただければと思う。</p>
会長	<p>今のようなご意見があったら事務局に伝えていただいて、より良い調査につながるよう協力いただければと思う。</p>

発言者	内容
事務局	意見・提案用紙をご用意してある。特にこの用紙でなく、メールでも結構なので、忌憚のないご意見、できれば字句の修正等を中心としたものを、事務局にお送りいただきたい。
会長	まずは、長野市の子どもたちの生活状況の実態を把握し、課題を明らかにして、来年度の計画策定に結び付けていただきたい。
	4 その他
	5 閉会